

2023年4月8日(土)
日本映画放送株式会社

「色気がヤバかった」「最高の出来栄え」「続編を観たい！」

映画「仕掛人・藤枝梅安 2」早くも**反響の声が続々！**

高畑淳子、**豊川悦司**演じる“梅安”を「当たり役」と絶賛！

SHOTARO IKENAMI
池波正太郎
生誕100年
100TH ANNIVERSARY

仕掛人・藤枝梅安2

4月8日(土) 舞台挨拶レポート



時代小説の大家・池波正太郎の生誕100年を記念し、二部作で製作された映画『仕掛人・藤枝梅安』。

第一作は2月3日(金)に公開し、多くのファンから厚い支持を集め、昨日4月7日(金)に待望の第二作が公開となり、早くもSNS上では「豊川悦司さんを筆頭に演者さん達の色気がヤバかった」「ただただ圧巻、極めて上質な時代劇であり、最高の出来栄え」「また、この二人(豊川悦司と片岡愛之助)で続編を観たい!」と話題を呼んでいる。

そして、公開2日目にあたる本日、東京・新宿ピカデリーでの上映後に開催された舞台挨拶に、主演の藤枝梅安役を演じた豊川悦司と、梅安の身の回りの世話をする、おせき役を演じた高畑淳子、本作でメガホンをとった河毛俊作監督、宮川朋之エグゼクティブ・プロデューサーが登壇し、舞台挨拶を行った。

舞台挨拶では、冒頭から豊川が「今日はおせきを連れて参りました!彦さんが梅安の“右手”なら、おせきは“左手”です。梅安という作品にとっても重要なキャラクター。これまで第一作から何回も舞台挨拶をしていますが、やっと今日高畑さんをお迎えすることが出来て嬉しく思います。」と念願の思いを伝えると、高畑は「(これまでの)舞台挨拶の映像を見ていて、『私はここにいないんだな』と思っていたので、今日は嬉しくて、嬉しくて!」と興奮気味に応えた。

また、第一作と第二作をともにした、梅安（豊川）とおせき（高畑）の共演シーンの話になり、河毛監督が「豊川さんに梅安を演じていただくことが決まって、次にご相談したのが高畑さんのおせき。絶対に良くなると思った！」と明かすと、高畑は「どうして私を思い付かれたんです!?」と驚きを隠せない様子だった。

今回の舞台挨拶では、サプライズでお客様からの質問に登壇者（キャストと監督）が答える“質問コーナー”が設けられ、実際に作品を観たお客様との生のやり取りで、会場が笑いに包まれる一幕もあった。

<質問コーナー>

Q. お気に入りのセリフや注目して聞いて欲しい言葉などありますか？

豊川「大森（寿美男）先生の書くシナリオは本当に素晴らしくて、セリフを一つ一つ言うのが楽しくて、どれかを選ぶのは難しいですけど、『おせき、明日も頼む』というひと言の中に、色々な梅安の思いが詰まっているような気がして、すごく心に残ります」

Q. お二人での撮影中の裏話やエピソードはありますか？

高畑「（撮影の中で梅安に）お着物を着せるときがあったんですけど、『あれ？腰はもっと下にあるものでは？』、『目の前に腰があるぞ』と思って、ビックリしました（笑）」

豊川「（高畑さんを舞台挨拶に）呼ばなきゃ良かったね（笑）」

高畑「なんでですか〜。おせきさんと同じ気持ちですよ。楽しくて楽しくて（笑）」

豊川「お料理もそうですし、今の着替えもそうですけど、今でいう“ハンガー”、昔でいう“衣紋掛け”も使いにくいものですけど、テキパキされて、さすがだなと思いました。」

Q. おせきさんと梅安先生のシーン以外で、お気に入りのシーンはありますか？

高畑「映画がとにかく面白くて、映画の中の音楽の女性の声が素晴らしくて…どこで見つけられたんですか？」

あの音楽が素晴らしくて、内臓をえぐられるみたいな声で…」

河毛「作曲家の川井憲次さんはボイスを使うのが得意な方で、あの方はモンゴルの民謡を歌う方です」

豊川「自分が出ていないシーンは映画で初めて観るわけですが、（菅野）美穂ちゃんと（佐藤）浩市さんのシーンも素晴らしかったですし、高橋ひとみさんと石橋蓮司さんのシーンも何とも言えないコンビネーションがあって面白かったです」

Q. （第二作の中で、おせきさんが梅安先生の“おみ足”を洗うシーンがすごく気になったので、その時の感触などあれば、教えて下さい。

高畑「それはもう…役者冥利でしたよ。こんなことは最初で最後だろうなと思いながら、洗ったのを覚えております」

登壇者コメント

○藤枝梅安役 豊川悦司



皆さんのお顔を見て、気に入っていただけたんだという
気持ちが自分の中に湧いております。
それが何より、作った者としてはご褒美です。
ぜひ、皆さんが気に入って下さったようでしたら、
「面白かったよ」「観に行ってみたら？」というふうに、
お伝えいただけたらと思います。
本日はありがとうございました。

○おせき役 高畑淳子



本日はありがとうございます。
自分が出ていることも忘れて映画を観た後、「面白いね」
と言ったのを覚えています。胸もときめきますし、切なくも
あり、たくさんの俳優さんが色々なことを絞り出して
いて、そして豊川さんという稀有な俳優さんがまた一つ当
たり役を作られたのだと思います。大谷翔平さんの言葉
ではないですが「もっと声援を！」と言いたいくらい、応援
していただけると嬉しいです。

○河毛俊作監督



本日は本当にありがとうございます。
既に複数回ご覧になっている方がいらっしゃることも
初めて知りました。今日実際にお目にかかれて良かった
です。これから先、梅安と彦次郎の世界は続いていきま
す。もちろん私も頑張りますが、そのためにはご覧になっ
て下さる皆さんの応援が必要になってくると思いますの
で、本作品をこれからも応援していただけると嬉しいです

【映画「仕掛人・藤枝梅安㊀㊀」公開情報】

第二作：新宿ピカデリーほか全国劇場にて**絶賛公開中！**

第一作：一部劇場にて公開中 ※現在は、日本国外向け配信サービス

サムライ バース ニンジャ

SAMURAI VS NINJAで**世界40か国に配信中！**

【「仕掛人・藤枝梅安」公開・配信情報】

- 一部劇場にて公開中
- 「座頭市」など往年の名作時代劇を世界に発信する有料配信サービス「SAMURAI VS NINJA」にて、日本国外40か国で配信中。
※配信対象国は順次拡大予定
※「SAMURAI VS NINJA」は日本国外配信サービスのため、国内ではご視聴いただけません。



【「仕掛人・藤枝梅安2」公開情報】

- 新宿ピカデリーほか300を超える全国劇場にて絶賛公開中！

■池波正太郎生誕100年企画「仕掛人・藤枝梅安㊀㊀」

【出演】豊川悦司 片岡愛之助 菅野美穂 小野了 高畑淳子 小林薫

●第一作ゲスト：早乙女太一 柳葉敏郎 天海祐希

●第二作ゲスト：一ノ瀬颯 椎名桔平 佐藤浩市

【原作】池波正太郎『仕掛人・藤枝梅安』（講談社文庫刊）

【スタッフ】

監督：河毛俊作

脚本：大森寿美男

音楽：川井憲次

エグゼクティブ・プロデューサー：宮川朋之（日本映画放送）

プロデューサー：吉條英希（日本映画放送／関西テレビ放送）

田倉拓紀（日本映画放送）

高橋剣（東映）

製作プロダクション：東映京都撮影所

【配給】イオンエンターテイメント

【宣伝】日本映画放送/クオラス/イオンエンターテイメント/時代劇パートナーズ

【映画公式サイト】 baian-movie.com

【映画公式 Twitter】 @jdigk_partners



©「仕掛人・藤枝梅安」時代劇パートナーズ42社